

日野稲門会報

第3号

日野稲門会
事務局

清水方
日野市豊田4-37-12
☎0425-86-7798

ご挨拶

会長 佐藤 正和



日野市在住の校友の皆さん、お元気で活躍のことと存じます。

さて、本年は四年の成熟した実を熟成させるという謂れのせいか、非常に変化のある異常ともいえる年のようで、年早々には金融証券の危機が叫ばれ、円は百円を切る程の円高に迫り、政局は自民党が崩れて連合政権が発足し、気候は夏が飛んで秋となり、大地震は津波を伴って起こり、景気は一層不透明に、全く日本の国の先行きはどうかと頭を抱えたくなる今日此の頃です。

かつて、ソニーの井深先輩は「人間の評価は、その人がどうやって自分自身を、会社を、役所を、将又日本の国を引張っていくのかと

いうのが重点であり、この面から考えると可能性のある人物は、早稲田の野人的性格、反骨精神に培われた校友に如かず」といわれおられます。

ここに於て、校友の皆さん、夫々の職場で、ご家庭で、この日本の国の益々の栄えを支えるべく、大いに頑張りましょう。

終わりに、来る十一月には日野稲門会の総会が、幹事の方々のお力添えにより開催され、その後の懇親会は、初めての試みとして八王子早稲田会と合流して行われますので、校友の皆様奮ってご参加下さいますようお願いいたします。

(18年・独法)

「チームワークとリーダーシップ」

リーダーシップ

平成四年五月二十四日日野稲門会総会(うかい鳥山)にて早稲田大学教授・日比野弘氏の講演テープより。

集団として勝利を掴むには持っている力を全部出しきらなければなりません。それには

チームワークとリーダーシップが不可欠です。

一般社会では、「みんなで仲良く」でなければうまくいきませんし、良い仕事もできませんが、集団スポーツではそれでは不十分です。

それでは力が積み上ってきません。一旦グラウンドに出れば全員が互いにライバルだからです。仲良くしていられる筈がありません。全員が背番号を付けて試合に出たいのです。ラグビーに対する情熱も技量もそれ程の差がある訳でもないのです。監督は勝つことを目標に選手を決めていかなければなりません。一つ一つの部品を造っていった性能の良い車を完成させていくのです。そんな時にライバル達がキャプテンになれなかつたから、試合に出られなかつたからと言って、ふてくされたり、やる気をなくしたりしたら集団の力が出る筈がありません。チーム全員が自分の置かれた立場を理解し、リーダーに協力してこそチームが一つになれ、力以上のものが発揮できるのです。

ラグビーには、キャプテンらしいキャプテンが残っていると言われています。選手がグラウンドに走り出て行った瞬間、船は港を離れる



たのです。あとは、キャプテンの決断にすべて託されるのです。早稲田は、キャプテンを選挙では選びません。卒業していく部員のリーダー集団が誰に任せたら一番うまくいこうかを相談して決めます。任された人間は、「目標を絶対達成してみせる」という強い信念だけではの誰にも負けない」という気持を最後まで持つていなければなりません。それでこそ全員がついて来るのです。早稲田には優勝した時にしか歌わない「荒ぶる」という歌があります。リーダーシップを良く理解し優勝して行った誇るべき四年生全員は、その後もその功績を称え彼らの結婚式でも、他の部員からこの歌を歌って祝福してもらおうことができるのです。 担当(46年・政経) 高橋 弘一

CD消夏法

最近、米国出張の折に求めた、自然音の環境音楽(?)のCDについて紹介しましょう。

「海」と「水鳥」と「ジャングル」というタイトルのCDです。

まず、「海」のCDでは、「寄せては返す波の音」が約1時間つづきます。これを暑い時にバックグラウンドミュージックとして流し、扇風機の風に当りながら本を読むと快適です。

「水鳥」のCDでは、川のせせらぎと鳥の声、途中で雷が鳴り雨の音なども入っています。

す。これも消夏法の一つになります。「ジャングル」のCDには、何か生命の源の混沌を感じさせます。

実は、私は大のクラシック音楽のファンなのですが、ヘンデルの「水上の音楽」も、このところ上記のCDには勝てずといったところなのです。

皆様も、省電力の消夏法をお試しあれ。

(32年・理数) 高橋 延 匡

古都の旅

今迄に数多く旅をしてまいりましたが、殆どが仕事上の旅でして趣味と言えるものではありませんでした。然し旅を重ねておりまして、それぞれの旅先での思い出と歴史を秘めた古社寺や史跡との出会い等が、時間が出たら再びゆつくりと訪ねてみたいと言う気をおこさせ趣味と言えるようになったと思います。未だ雑事に追われのんびりした旅は実現しておりませんが、思い出深い旅の一つとして京都嵐山の旅をお薦めしてみます。嵐山と言いますと四季折り折りに美しい所ですがやはり紅葉の頃が一番でしょう。旅館は渡月橋から舟で行く嵐峽館本館をお薦めします。この旅館はお得意様の社長より、京都に行くなら嵐峽館が最高と薦められ老母に親孝行が出来た忘れられない旅館です。舟での送迎が旅情豊かで部屋から眺める紅葉は絶景です。一

軒離れて大堰川の上流にあるため夜は早い時間帯から静寂が保たれます。朝靄にかすむ風景は墨絵のような美しさです。渡月橋周辺には法輪寺を始め天龍寺等があり、嵯峨野・苔寺方面への起点にもなっております。嵐山は中ノ島錦の名物料理「櫻宿膳」や渡月亭の竹弁当も好評のようです。東京から新幹線で約二時間四〇分弱。京都駅へ嵐山バスで四〇分。旅館の御予約はお早めになさった方がよろしいと思います。☎〇七五―八七二―〇〇〇―

(30年・法) 黒澤 恒彦

五十五の手習い

入社以来勤続三十年を迎え、自分では若いつもりでも職場でまつりあげられ、そろそろ肩は凝りませんかと言われそうな雰囲気である。振り返ると、四十才で科学技術功労者に選ばれるような、どでかい発明をした後は、自分の仕事は出来ずにいわゆる管理職について威張っているうちに定年が見えてきた。

そこで、今年より一念発起してパソコンを始め、例の大発明をドクター論文としてまとめ出した。始めてみると便利で面白く、なぜ



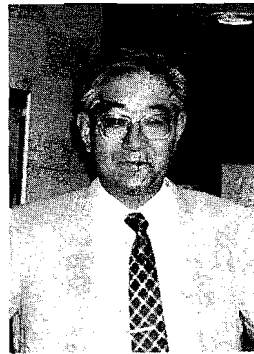
「根切り山止め工事の安全管理システムの開発」において科学技術庁長官より表彰を受ける。

もつと若いうちから使わなかったかと悔やまれるほどで、明けても暮れてもキーボードを叩いている。

しかし残念なことに、提出すべき教授は既に故人となつてしまひ後輩の先生にご教授願っている。無事通していただけるかどうか？

(38年・工研建) 野 尻 明 美

勉強・仕事・遊び



受験のための上京の際、上越のトンネルをぬけた途端の青空に目をうばわれ、からから天気の上野を経由して都心にたどり着いたころ、自分の長靴とオーバーのいでたちに雪国を実感したことが、遠い昔ではないように思い出されます。大学時代は泊り込みで仲間と行なった実験が遊びのように楽しく感じられました。今振りかえると仕事も遊びもみなこの頃の延長です。八月の末に機友会の集まりで初めて大久保校舎に出かけました。集まり散じたままでしたが久しぶりに学校の雰囲気を受けてきました。機械を出たわりにはソフトの仕事が長かったのですが学校の方もそれ以上に変化が激しいようです。趣味の基もそ

の頃に覚えました。しばらく中断してしま

たが高校時代の友達が集まってやるようになります、会社の囲碁部にもまた顔を出すようになります、稲門会にも本会報編集の三浦さんに誘われて参加するようになり、パソコン通信の基もと広がっています。

(37年・理) 松永 清

私の静と動

日野に移り住んで三十七年、今年も好きな祭りが近づいてきました。

「おみこしにあわせてゆれるかたぐるま」その娘も今では三児の母になりました。当時の御輿をかついだ若い衆も、

「お神酒の長老みんな若く見え」長寿社会の健康に未熟ですが楊式太極拳を続けています。心によって気を運行し、気によつて体を動かす、何時か一生の間に両性具有的舞へ近づくと馬鹿な夢をみながらこれもまた励んでいます。

「人生の鍵穴探し六十路坂」
「歳重ね待つより焦ることが増え」

(46年・推選) 関 口 整 次



雨 具

家内が一度ロマンスカで箱根へ行きたいというので、八月の初め、一泊の予定で出かけた。夫婦で出かけるなんて、先ず結婚以来初めての出来事である。

いつもは車なので、今回はハイキングをかねて旧道などゆっくり歩いてみようとして、リュックを背負って行くことにする。

今年の夏は天候不順で八月になっても雨続きで、その朝も土砂降りである。ま、今更予定も変えられないと腹をくくって出かけた。

実をいうと私のリュックの底には五年前に買ったゴアテックスの雨具が眠っている。どういう次第か私がハイキングに行く度に天気予報がはずれ、未だに出番がないのである。

望みをつないで来たものの、この雨では……だが渋沢を過ぎる頃から雨足が弱まり湯本に着いた時には薄陽すらぞいでいるではないか。「あなた雨具持ってきたの?」「勿論!!」雨具様々の行楽であった。

(27年・政経) 中西 摩可比

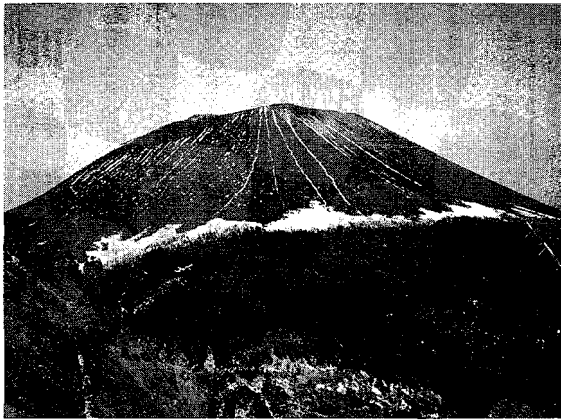
浅間山登山

山歩きをするようになってから、この山を遠くから、或は近くから何度眺めたことだらう。何時も薄い煙を靡かせ雄大な裾野を持つ山容は、素晴らしい美しさである。何時か山頂

を極めたいと思っていたが、五月八日の山開きを好機到来と登山を決めて東京を後にした。

当日は山開きに相応しい快晴に恵まれ、浅間山荘前の行事に参加、お祓いを受け、樹林の中の道を辿り、浅間神社を経て湯の平口に着く。天狗の露地の断崖ではカモシカを目撃する。湯の平口からは、愈々本番である。ジグザグの砂礫の道を踏み老骨に鞭打ち、喘ぎながら登ること約三時間、十四時七分山頂に達する。山頂では巨大な火口に驚き、山麓の見事さにみとれ、四方の山々の眺めを楽しみ念願を達成下山する。余聞であるが、山開きの日に限り、山頂までの登山が黙認されるとか。通常は、火口から二キロまで立入り禁止である。

(十九年・独法) 柏 倉 修 司



黒斑山よりの浅間山

甜 瓜

船虫の喋喋と風喃喃と

これほどの荒布寄せたる波殺し鳩の子の顔ぶるぶると浮きにけりしなやかにある目盛りの土俵砂

にんにくをむく片蔭の相撲取電線の影をしまひし片かげり

エスカレーター朝顔市と知られけり金山にはんざきの闇ありにけり

オルガンの一音づつの涼しさよ閻王に一番生りの甜瓜

(17年・専商) 大 澤 博

杉 の 香

野火止に江戸の冬日の射しており

シベリヤの盛夏に白き大河かな

中空に雪残したる暁けの富士

寺道の杉の香くぐる夫婦かな

梅雨空に木霊し孫の友ありて

(31年・法) 諏 訪 晶 三

梅 雨 寒

梅雨寒の部屋献血の血の匂ひ

梅雨寒や呼吸器の音今止みぬ

梅雨寒や少女は小さき胸を抱き

梅雨寒の少女は薄きシャツに耐へ

(32年・教数) 藤 昌 秀

螢 火

早春の匂ひかすかに鎌の月

濃淡は人にもありて春浅し

去ることも愛のひとつや利休の忌

探梅に教師の顔ははずし就く

美容師の話題豊かに水温む

遠足の喧噪のせて高尾揺れ

生き下手の翳り滲ませ更衣

聞き役に徹して生きて土用寒

翹つ姿勢つくる息吸ひ天道虫

風音に散りては戻る山女かな

貸し借りの無きが自慢の冷奴

螢火を胸に炎やして無口なる

戦中日記みつけ曝書のはかどらず

稲妻や心の裏も照らし行く

重き影背負ひ今年も敗戦日

厳しき径選べば突如花野風

ひよつとこに母恋ふ涙秋祭り

碧眼の合掌に逢ふ秋遍路

青芒風に素直な性すでに

色紙より抜けて飛び去る赤とんぼ

酔へばなほ人の恋しき夜のちちろ

冬晴に画材を拾ひ匂を拾ひ

夕富士を借景にして干大根

明かるうに生きても胸に枯野抱く

冬滴月傾ぐ廢船輝かす

気弱さを隠す寒紅強くひく

(26年・教社) 河 谷 晶 子

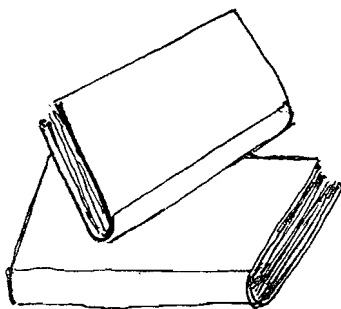
燃ゆるいのちを

標題をご覧になり、何を想像されましたか。昨年の会報でご紹介しました「銀河」に次いで、河谷晶子さんが掲題の書名で句集を発行しました。早稲田大学合格から始まり、卒業、そして社会人の今日に至るまでの飽くなき探究心と、日本人特有の美意識をして、生きざまが如実に書かれています。一読されれば皆様も少なからず共感を覚えるに違いありません。何よりもその作風です。斉藤秀雄が、「型に入れ、型から出よ……」と言ったように自由な、自分流の思想が随所に見られます。拙文をもってしては総ては紹介し得ませんが、後記へご連絡頂ければ幸いです。

早慶戦帰りは新宿丸呑みに 晶子
青春の学生時代を想い出しませんか？

河谷晶子

住所 日野市南平二の二一の三
電話 〇四二五-931-1557
(会報編集担当記)



囲碁雑感

そろそろ定年を迎える年令になり、一つ囲碁でもと思いNHK通信講座に挑戦しました。初段の認定を受けましたが、会社での例会では二級です。理論と実践の違いに囲碁の難しさ興味を感じます。これからは友の輪を拡げるためにも、棋力向上のためにも、時間が許せば稲門会の例会に参加したいと思っております。

(37年・工研機) 加藤 義昭

総会・懇親会のお知らせ

〈第一部〉

日時 十一月二十三日(火祝日)三時三〇分より

受付三時より

場所 うかい鳥山(〇四二六-61-〇七三九)

京王線高尾山口駅より送迎バス有り

会費 老万円(年会費は別途二千元)

〈第二部〉(四時半より)

講演 「シェイクスピア講談」

「ベニスの商人」より人肉質入裁判

俳優 原 孝之氏

〈第三部〉懇談会(六時より)

※懇親会は八王子早稲田会と合同です。

なお平成五年度の年会費の納入はお早目にお願ひします。
(事務局)

同好会だより

- (1) ハイキング ①玉堂美術館、寒山寺、吉川英治記念館を回遊し、沢の井で昼食。%
- ② 塩山三窪高原(レンジグッツジ) %
(問い合わせ 祖母井 ☎(81)〇八一四)
- (2) ゴルフ 中央都留カントリーで三組にてコンペ。(問い合わせ 森田 ☎(81)四〇八八)
- (3) 囲碁①毎月第三土曜日例会(年一回大会)
- ② 調布稲門会囲碁大会に参加(年二回)
(問い合わせ 三浦 ☎(84)一七八〇)

編集後記



ご寄稿頂きました皆様には厚くお礼申し上げます。編集の関係で字数を制限いたしましたことをお許し下さい。また、テーマは自由ですので、ご投稿を随時お待ちしております。

編集担当

三浦 永訓
河谷 晶子
高橋 弘一

オフィス・コンピューターによる会計帳簿作成
経営分析・経営比較等経営指導
Accounting & Management

(株)三浦会計センター

代表取締役社長 三浦 盛好

事務所 〒191 日野市日野本町2-14-9

(三浦レジデンス1階)

TEL 0425-82-0172 (代)

新刊書籍・雑誌・教科書

本店 伊藤書店

日野市日野本町7-5-13

☎(0425)81-0033代表

FAX (0425)81-1176

ブックス 伊藤

日野市日野本町3-11-10

☎(0425)83-2225代表

FAX (0425)83-2234

早稲田人にはブックス伊藤がよくにあう



おかげさまで60周年

多摩中央信用金庫

日野支店 81-7311

南平支店 93-2111

豊田支店 86-6111